

平成27年度 第6回治験審査委員会

【会議の記録の概要】

開催日時	2015年10月21日 15時30分～16時45分
開催場所	医局カンファレンス室
出席委員名	土居 悟、笹部 哲生、橋本 章司、美濃 喜介、平島 智徳、松岡 洋人、吉田 之範、宮本 ありさ、岡田 知子、田中 恵美子、木村 貴、藤原 秀樹、澤井 元、三田 博道
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p>議題1. 杏林製薬株式会社の依頼による杏林製薬株式会社の依頼によるKRP-AM1977X第Ⅲ相試験(市中肺炎)</p> <p>これまでに得られている臨床試験成績に基づき、治験開始の妥当性について審議した。 審査結果:承認</p>
	<p>議題3. アストラゼネカ株式会社の依頼による進行非小細胞肺癌患者を対象としたAZD9291の第Ⅰ相試験</p> <p>引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果:承認</p>
	<p>議題4. アストラゼネカ株式会社の依頼による第1b相試験</p> <p>引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果:承認</p>
	<p>議題5. アストラゼネカ株式会社の依頼による切除不能な局所進行性非小細胞肺癌患者を対象とした第Ⅲ相試験</p> <p>引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果:承認</p>
	<p>議題6. アストラゼネカ株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象とした第Ⅱ相試験</p> <p>引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果:承認</p>
	<p>議題7. アストラゼネカ株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象とした標準的治療を比較する第Ⅲ相試験</p> <p>引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果:承認</p>
	<p>議題8. 【医師主導治験】平島 智徳による医師主導型の非小細胞肺癌完全切除後Ⅱ-Ⅲ期のEGFR変異陽性例に対するシスプラチン+ビノレルビン併用療法を対照としたゲフィチニブの術後補助化学療法のランダム化比較第Ⅲ相試験(多施設共同医師主導治験)</p> <p>引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果:承認</p>
	<p>議題9. MSD株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象としたMK-3475の第Ⅲ相試験</p> <p>引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果:承認</p>
	<p>議題10. 小野薬品工業株式会社の依頼によるONO-4538第Ⅱ相試験 進行非扁平上皮非小細胞肺癌に対する多施設共同非盲検非対照試験</p> <p>引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果:承認</p>
	<p>議題11. 小野薬品工業株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象としたONO-4538/BMS-936558の第Ⅲ相試験</p> <p>引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審査結果:承認</p>

議題13. 中外製薬株式会社の依頼によるMPDL3280Aの第Ⅱ相試験

引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。  
審査結果:承認

議題14. 中外製薬株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者(非扁平上皮癌)を対象としたMPDL3280Aの第Ⅲ相試験

引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。  
審査結果:修正の上で承認

議題15. 中外製薬株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者(扁平上皮癌)を対象としたMPDL3280Aの第Ⅲ相試験

引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。  
審査結果:承認

議題16. 日本イーライリリー株式会社の依頼による肺癌を対象としたベメトレキサドの製造販売後臨床試験

適格性の観点から審議した。  
審査結果:承認

議題17. 日本イーライリリー株式会社の依頼による第Ⅰb/Ⅱ相試験

引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。  
審査結果:承認

議題18. 日本イーライリリー株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象とした第Ⅲ相試験

引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。  
審査結果:承認

議題19. メルクセロノ株式会社の依頼による非小細胞肺癌を対象にしたMSB0010718Cとドセタキセルを比較する第Ⅲ相非盲検試験

引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。  
審査結果:承認

議題20. アストラゼネカ株式会社の依頼による喘息患者を対象としたCAT-354の有効性及び安全性を検討する第Ⅲ相試験

適格性の観点から審議した。  
審査結果:承認

議題21. サノフィ株式会社の依頼によるDupilumabの喘息に関する前試験に参加した喘息患者を対象としたdupilumabの後期第Ⅱ/Ⅲ相試験

引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。  
審査結果:承認

議題22. サノフィ株式会社の依頼による持続型喘息の患者を対象としたdupilumabの第Ⅲ相試験

引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。  
審査結果:承認

議題23. グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による小児気管支喘息を対象としたアドエアアゾールの第Ⅳ相試験

適格性の観点から審議した。  
審査結果:承認

議題24. サノフィ株式会社の依頼による中等症から重症のアトピー性皮膚炎成人患者に対するDUPILUMAB単剤療法の有効性及び安全性を検討する第Ⅲ相検証的試験

引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。  
審査結果:承認

	<p>議題25. サノフィ株式会社の依頼による先行するDupilumab臨床試験に参加していたアトピー性皮膚炎患者を対象としたDupilumabの非盲検試験</p> <p>引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。  審査結果:承認</p> <p>議題26. サノフィ株式会社の依頼によるアトピー性皮膚炎患者の治療反応の維持を目的とする、DUPILUMAB単剤療法における異なる投与レジメンの有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相無作為化二重盲検プラセボ対照試験</p> <p>引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。  審査結果:</p>
<p>迅速審査の報告</p>	<p>議題4. アストラゼネカ株式会社の依頼による第1b相試験</p>
<p>その他報告</p>	<p>議題2. 気腫病変を有する慢性閉塞性肺疾患(COPD)患者を対象としたOPC-6535の第Ⅱ相、国際共同、多施設、無作為化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間用量検討試験</p> <p>開発の中止等に関する報告</p> <p>議題12. NETU臨床第Ⅱ相試験</p> <p>治験終了の報告</p>